

全住民の参加で
住み良い地域を！

広報

第 200 号



発行：大沼学区コミュニティ推進会
責任者：会長 佐藤 忠良
編集：企画 総務部
住所：日立市東金沢町5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35)8831

謹賀新年

撮影場所:Jr日立駅コンコース

大沼学区コミュニティ推進会役員一同

「辰」は十二支の中で最も縁起の良い干支と言われており、様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事を良い方向へ導いてくれる力があるとされています。辰年は「新しい事を始めて成功する・今までの準備が形になる」といった年と考えられてきました。2024年は、あらゆる事に挑戦し、さらに飛躍する年にしたいものです。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々健やかな新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年は、コロナが感染法上の分類が5類に移行されたので、日常生活に於ける制限も緩和され、コロナ以前の生活に戻りつつあります。コミュニティ活動も同様に、大沼まつりなどの計画を立てた事業を全て実施することができ、以前の活気あるコミュニティ活動を取り戻し推進することができました。一方で、台風13号による被害は、改めて自然災害の恐ろしさをみせつけられました。多様な自然災害への対応や防災の備えの見直しを含め、今後への大きな教訓となりました。コミュニティ活動を住民の皆さんに理解して頂き、積極的に参加して頂くことにより、地域や人の繋がりができ地域力が強まっていくものと思います。皆さんが気軽に参加しやすい事業を模索しながら、積極的に活動を推進して、地域の活性化を図っていきたくと考えます。

今号は発行200号の記念号となります。先人の努力で脈々と受け継がれてきた広報紙の歴史は素晴らしいものです。今後も、住民の皆さんに親しく詠まれ続けられる紙面づくりを行ってまいります。今年も住民の皆さんと一体となった活動の推進と、あんしん・安全な地域づくりに、役員一同努力してまいります。今年も宜しく願い申し上げます。

大沼学区コミュニティ推進会 会長 佐藤 忠良



大沼小前道路 最後の桜開花



大沼交流センター鯉のぼり



大沼交流センター七夕飾り

令和5年度【2023】大沼学区コミュニティ推進会の主な活動【大沼広報紙は200号を迎えました】



三代目新春ボウリング大会



さくらふれあいお楽しみ会



地区懇談会



令和5年度 総会



大沼団地ぶんめん幼児公園



普通救命講習会



大沼音楽祭



日立市一斉ラジオ体操



子ども絵画教室



避難所開設・運営訓練



こども会議



大沼まつり



ふくしのつどい



総合防災訓練



大沼交流センター一斉清掃

日頃の備えは 大丈夫ですか? 《第33回 大沼学区 総合防災訓練》

防災部

11月3日(金)大沼小学校で、第33回 大沼学区総合防災訓練を実施しました。当日は総勢748名が参加し防災訓練の必要性を改めて確認しました。訓練内容は下記欄に示すとおり、シェイクアウト訓練に始まり、初期消火(バケツリレー)訓練までの流れで行いました。

特に今回は、防災科研(※正式名称は下記参照)より、Drナダレンジャーとナダレンコさんをお呼びし「防災教室」を開催しました。参加した大沼小学校の生徒は、防災についての寸劇を熱心に見学しました。また大声発生訓練では、校長先生が先頭をきって精一杯の大声で発声を行いました。

災害は忘れた頃にやってくると言われます、いざという時のためにもう一度、災害時の備えを見直してはみませんか!

写真	訓練内容
①	シェイクアウト訓練
②	通報訓練
③	煙道体験
④	救護訓練(AED訓練)
⑤	消火器取扱い訓練
⑥	大声発生訓練
⑦	初期消火(バケツリレー)訓練
⑧	災害ビデオ上映
⑨	救急車・消防車の機能説明
⑩	防災品展示(体育館内)



Drナダレンジャーとナダレンコさん 防災教室寸劇

その時、備えはできていますか!

災害時は、最低3日分の備えが必要といわれています。

1	食料・飲料の備蓄は	長期保存可能食品(乾パン・レトルト品等)、水3L/1日・1人×人数分
2	非常用持出しバックの準備は	電灯・ラジオ(情報)・救急用品・貴重品(身分証明)・衣類等、バックの定期点検も
3	家族間の安否確認方法は	遠隔地家族と連絡方法の事前確認、災害用伝言ダイヤルの利用等
4	避難場所・避難経路の確認は	大沼学区防災マップ・津波ハザードマップ(日立市)の確認と家族内の意思統一
5	家具転倒の安全確認は	リビング・寝室等の家具転倒防止器具の設置・見直し等

※防災科研：防災科学技術研究所(文部科学省所管)

スポーツ郷土かるた大会 青少年育成部

11月25日(土)東金沢体育館で「スポーツ郷土かるた大会」を開催しました。

今までのかるた大会の内容を、和室から体育館に会場を変え、大判かるたを用いて会場をかけまわって取る方法に変更、競技は参加した2年生から5年生まで10人が3回戦までを戦い、順位を決めました。子どもたちは、徐々に競技にもなれ、体育館内を駆けまわりながら、熱気あふれる楽しい時間を過ごしました。



中の沢公園の花壇がきれいになったよ!

環境美化部

地元の方に親しまれ、きれいに整備された中の沢公園の花壇にパンジーを植え、道行く人の目を楽しませています。



第3回 大沼音楽祭

生涯学習部

10月28日(土)東金沢体育館で、第3回大沼音楽祭を開催しました。当日は雨模様にも拘わらず100名近い来場がありました。音楽祭の最後には、来場者全員で「昴」を合唱しフィナーレとしました。下記は出演者と主な演奏曲です。

出演者	主な演奏曲目
日立マンドリンクラブ	上を向いて歩こう・あずさ2号・月の砂漠 他
フルーツアンサンブル	里の秋・タッチ・コンドルは飛んでいく・娘よ 他
ウクレレフレンズ	タフアファイ・夜空の星・夢見るシャンソン人形 他
武田康秀テナーサクソ	いい日旅立ち・時の流れに身をまかせ・雪が降る 他



教養講座

11月17日(金)日立市市政出前講座を21名が参加し聴講しました。講師は日立市都市建設部 都市政策課 小山博之 課長と狩野茜 主事に依頼しました。演題は『日立市の公共交通維持確保への取り組みについて』と題し、公共交通機関を維持する上での問題点と対策の講話がありました(枠内は現状の問題点)

1	コロナによる移動手段変化に伴う公共交通機関利用者の減少
2	人口の減少や自家用車保有率の増加
3	路線バスの運転手不足等

これらの理由のため、主要路線を維持するために減便・路線廃止等の対策を実施。現在、日立市の取り組みとしては、公共機関が不十分な地域限定で、公共交通機関の確保と維持のため、中里地区では『なかさと号』、坂下地区では『みなみ号』、金沢コミュニティでは『地域モビリティ』を運行し、実証実験をしています。更にスーパーや病院等の公共的施設を集中させたコンパクトシティの構想等の説明がありました。

第25回 魅力再発見ウォーク開催《先人たちの歴史を探訪》

文化部

10月29日(日)江戸時代などに建立された名所・旧跡を訪ねる「魅力再発見ウォーク」を開催しました。当日は晴天に恵まれ18名が参加して地元の名所・旧跡をめぐり感動を新たにしました。また本企画第1回から参加されている萩野谷様(東金沢町5丁目在住・96歳)に「再発見ウォーク」の魅力等についてお聞きしましたのでご紹介します。これからも益々お元気で各行事に、ご参加お願い致します。

(コース紹介) 金沢弁天公園(厳島神社) → 大沼海防陣屋跡 → 大沼松苗植樹記念碑と「鶴亀の松」 → 望洋台 → 横山家墓碑 → 諏訪森公園 → 延命地藏尊 → 大沼交流センター戻り

※萩野谷様インタビュー内容。

1	参加された動機は	奥様が交流センター設立委員を任命された機会に始められた。
2	初参加はいつ頃から	魅力再発見ウォーク開始の平成6年頃から毎年参加している。
3	再発見ウォークの魅力は	四季折々の風景を楽しむ事、また参加者との交流が楽しみである。
4	今後の要望等がありますか	継続して永く実施していただきたい。
5	今後も参加されますか	身体と相談しながら今後も極力参加したい。

特別寄稿 大沼学区コミュニティ推進会広報紙200号発行記念に寄せて

大沼学区コミュニティ推進会

前会長 神谷 九二男



大沼学区コミュニティ推進会(コミ進会)の広報紙200号発行 誠にありがとうございます。

併せて、これまで発行に携わった各位のご尽力に敬意を表します。私は、平成18年にコミ進会に入会して、生涯学習部で活動させていただきました。その活動が広報紙で紹介される都度、大変うれしく感じたことが、今更のように思い出されます。広報紙は事業組織と地域とのパイプ役とされていますが、記事元組織のモチベーションを高めるためにも大変有意義であります。

その広報紙は、会長に就任した令和元年に始まったコロナ禍によるコミ進会事業の縮小により、発行中断の危機に襲われました。そんな中、広報部から「事業運営が停滞しそうな時こそ広報紙発行を維持すべき」との提案を受け、主要記事をコロナ禍によるコミ進会事業の中止や変更の情報に絞り、発行頻度を増やすという、逆療法的な施策を採用させていただきました。具体的には、第183号の臨時号を毎月(令和2年6月から令和3年4月、10回)発行しました。広報紙にコミ進会のコロナ対応施策情報を頻りに掲載することで、記事元である各専門部のモチベーションも高められたようで、コミ進会の運営も乱れることなく、難関を無事乗り越えることができました。広報紙の施策がコミ進会の運営維持に貢献できたことは、近年の特筆ともなりましょう。

引き続き、広報紙がコミ進会の活動を助長すると共に、地域社会の活性化に寄与することを期待して、お祝いの言葉と致します。

大沼学区コミュニティ推進会

元会長 大江 日出雄



今回の200号の広報紙発行誠にありがとうございます。

広報紙は、住民と地域の情報紙として、とって大切な、みじかな広報紙です。担当の皆様方御苦労様です。

日頃から大沼コミュニティ推進会の皆様方には、大変お世話になっております。コロナ禍で様々な制約からようやく通常に近い生活に戻つつある昨今ではございますが、皆様方におかれましても、徐々にコミ進の活動が回復され、展開されていることと思います。これからは、活動が十分に以前の活動にもどってくることでしょう。役員の皆様方どうか頑張ってください。

結びに、大沼コミュニティ推進会の更なる発展と、皆様方の御健勝を、心からお祈り申し上げます。

主な事業計画 令和6年1月～3月

事業名	日程	場所
新春健康体操教室	1/15(月)～2/26(月)	東金沢体育館
ボウリング大会	1/20(土)	日立ボウルクレーン
防災部研修会	2/ 1(木)	神田川地下貯水トンネル
地区懇談会	2/ 4(日)	大沼交流センター他
役員会	2/18(日)・3/10(日)	大沼交流センター

令和5年9月 台風13号による大沼川・金沢川付近 被害状況(一部抜粋)

写真	撮影場所	被害状況	写真	撮影場所	被害状況
①	金沢川東金沢町3丁目	流木等が欄干に掛り川氾濫	⑤	大沼団地集会場付近の道路	大沼団地内道路 一部陥没
②	金沢川日之出橋石碑付近	U字溝の影響で流水1m冠水	⑥	大沼団地集会場付近の道路	大沼団地内道路 一部陥没
③	大沼川東大沼町2丁目	川氾濫道路アスファルト剥れ	⑦	大沼川東大沼町2丁目	大沼団地内道路 一部陥没
④	大沼川東大沼町2丁目	川氾濫団地内道路一部陥没	⑧	金沢川東金沢町3丁目	道路冠水アスファルト剥れ

